

施策分析シート（平成29年度）

No1

施策名	魅力あふれる個店づくり	施策No	05-05	部課名	産業経済部産業振興課		
				課長名	岸 内線 445		
関連部課名							
行政評価	分野	産業革新都市					
事業体系	政策	05	活力ある地域経済づくり				
目的	来街者が何度でも訪れたい魅力ある店舗を生み出すための支援を充実するとともに、意欲のある個店同士が連携し、技術と知恵を結集させることができる仕組みづくりを支援する。						
指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文		
		26年度	27年度	28年度			
	まちの産業	2.50	2.51	2.57		荒川区の企業（お店や町工場など）は元気で活力があると思いますか？	
標	施策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明	
		26年度	27年度	28年度	29年度 見込み		目標値 (38年度)
	街なか商店塾 参加店舗数（店）	65	64	68	70		80
	一店逸品運動 参加店舗数（店）	11	14	10	11		15
	魅力あふれる個店づくり事業 メールマガジン登録数（件）				250		500

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	27年度	28年度	差額	勘定科目	27年度	28年度	差額
	給与関係費		10,281		地方税等		0	
	物件費		2,158		国庫支出金		0	
	維持補修費		0		都支出金		0	
	扶助費		0		分担金及び負担金		0	
	補助費等		477		使用料及び手数料		0	
	減価償却費		0		その他		0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額		0		行政収入合計(a)		0	
	賞与・退職給与引当金繰入額		669		行政収支差額(a)-(b)=(c)		13,585	
	その他行政費用		0		金融収支差額(d)		0	
行政費用合計(b)		13,585		通常収支差額(c)+(d)=(e)		13,585		
特別費用(g)		0		特別収入(f)		0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0		当期収支差額(e)+(h)		13,585		
貸借対照表	勘定科目	27年度	28年度	差額	勘定科目	27年度	28年度	差額
	流動資産				流動負債		498	
	収入未済		0		還付未済金		0	
	不納欠損引当金		0		特別区債		0	
	その他の流動資産		0		賞与引当金		498	
	有形固定資産		0		その他の流動負債		0	
	土地		0		固定負債		5,580	
	建物		0		特別区債		0	
	建物減価償却累計額		0		退職給与引当金		5,580	
	工作物等		0		その他の固定負債		0	
	工作物等減価償却累計額		0		負債の部合計		6,078	
	無形固定資産		0		正味財産		6,078	
	建設仮勘定		0		正味財産の部合計		6,078	
その他の固定資産		0		負債及び正味財産の部合計		0		
資産の部合計		0						

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>平成27年家計消費状況調査によると、ネットショッピングを利用した世帯の割合は、平成14年（調査開始時）に比べ5.2倍と急増している。</p> <p>こうした中、区では地域に密着した商店街ならではの個店に着目し、その魅力と存在価値を高めるため、「街なか商店塾」や「一店逸品運動」を推進し、こだわりの店の発掘やPRを進めてきた。</p> <p>平成26年度荒川区商業事業者訪問支援事業調査によると、他店同業種との交流について、「有り」は約40%、「無し」は約60%という結果であり、一定の割合は維持している。しかし、他業種や他地区との連携については、約80%が「無し」と回答しており、新たな関係構築への消極的な姿勢が伺える。</p> <p>財務諸表の項目では、行政コストとして物件費、補助費等が計上されている。物件費は「街なか商店塾」のチラシ作成費や新聞折込費等であり、補助費等は「一店逸品運動」の運営団体に対する補助である。</p>
課題	<p>商店街の客足が減少傾向にある中、多くの個店では、顧客との会話を通じて消費者の購買意欲を引き出すことのできる、商店街ならではの優位性を活かさず、その隠れた魅力を掘り起こすための支援が必要である。</p> <p>個店が単独で、情報の収集や事業のPR等の取組を行うことは限界があるため、個店同士が互いに協力し、相乗効果を上げるネットワークづくりが必要である。</p>
今後の方向性	<p>意欲ある個店への継続的な支援として、「街なか商店塾」や「一店逸品運動」を一層推進し、個店の魅力向上に取り組む。</p> <p>魅力ある個店の発掘を進めるとともに、個店の魅力の一層の向上を図るため、専門的な知識を持ったコーディネーターによるアドバイス、ノウハウの提供等の支援を充実させる。併せて、魅力ある個店を広く周知し来街者の増加を図るため、区内外へのPRを積極的に進める。</p> <p>「魅力あふれる個店づくり事業」を開始し、魅力ある個店同士が、商店街の枠を越えてネットワーク化を進めることのできる環境を整備するとともに、他業種との連携を強化する仕組みづくりを支援する。さらには情報交換や相互の支援等を行える機会を充実させるなど、新たなアイデアや取組の創出につながる支援を展開する。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
29年度	30年度	
重点的に推進	重点的に推進	意欲ある個店を積極的に支援し、個店の魅力を高めることは区内商店街及び地域の活性化に繋がるため、重点的に推進する必要がある。

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のため の分類		分類についての説明・意見等
		27年度	28年度	29年度	30年度	
魅力あふれる個店づくり 事業	06-01-11			重点的 に推進	重点的 に推進	商店街や地域の活性化を図るためには、意欲のある個店の支援、個店同士のネットワーク構築、商店街や地域活性化に資するアイデアや取組の実現に向けた支援を通じ、魅力ある個店を育成することが非常に重要である。
商業セミナー事業	06-01-12	41	35	継続	休止・ 完了	「魅力あふれる個店づくり事業」において、区内商店向けセミナーを開催することとしている。事業内容が重複することから、本事業については、当該事業との統合により休止・完了する
魅力ある店舗創出支援事 業	06-01-19	1,189	99	推進	推進	事業実績・事業効果を踏まえ、事業の周知と実効性のある事業を展開する。
街なか商店塾事業	06-01-21	2,207	2,058	重点的 に推進	重点的 に推進	個店支援の中心的事業であり、当該事業の優先度は極めて高い。
一店逸品運動推進事業	06-01-23	518	386	重点的 に推進	重点的 に推進	個店支援の中心的事業であり、当該事業の優先度は極めて高い。
商業振興功労賞表彰事業	06-01-27	0	56	継続	継続	商業事業者を顕彰することは、モチベーションの向上による商業振興につながることから、継続実施していく。
合 計		3,955	2,634			